

理念と基本方針

理念

地域社会のニーズに応える質の高い訪問看護を提供し、在宅療養を支える良識ある人間性豊かな人材を育成する。

基本方針

1. 利用者様とご家族が、住み慣れた地域やご自宅で安心して療養生活を送ることができ、当ステーションを利用してよかったと思っただけの質の高い訪問看護を提供する。
2. 当ステーションで働くスタッフが、やりがいを持ち、ここで働けてよかったと思える事業所づくりに努める。

運営方針

1. 大阪医科薬科大学訪問看護ステーションの従業者は利用者の特性を踏まえて、可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるように配慮して、その療養生活を支援し心身機能の維持回復を図るものとする。
2. 利用者の要介護状態の軽減若しくは悪化の防止に資するよう、その療養上の目標を設定し、計画的に行うものとする。
3. 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとする。
4. 事業の実施に当たっては、利用者の所在する市町村、居宅介護支援事業者、在宅介護支援センター、地域包括支援センター、他の居宅サービス事業者、保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努めるものとする。
5. 居宅での療養生活及び在宅医療を支える人材の育成・教育に努めるとともに、地域の医療・介護の充実及び地域包括ケアシステムの推進に貢献するものとする。

平成 27 年 1 月改定

平成 28 年 11 月改訂

令和 3 年 4 月 1 日改訂

令和 8 年 8 月 1 日改訂